

## プロモーション広告 LINES バナー広告サービス利用規約

### 第1条（総則）

マークライズ株式会社は（以下「当社」といいます）、プロモーション広告 LINES バナー広告サービス利用規約（以下、「本規約」といいます）を定め、本規約に基づき、広告申込書に定める広告利用者（以下、「利用者」といいます）であって当社がその申込みを承諾した利用者に対して、プロモーション広告 LINES バナー広告サービス（以下「本サービス」という）を提供する。

### 第2条（目的）

本規約は、当社が運営する本サービスを利用する利用者との権利、義務及び責任事項を規定することを目的とします。

### 第3条（広告内容等）

1. 本規約に基づく本サービスの適用範囲は、別途当社が利用者に提示する「バナー広告のご案内」に定める広告スペース上とし、広告スペース枠に掲載する利用者の広告（以下「バナー広告」といいます。）とします。
2. 広告スペースの場所、広告料金、掲載期間等については、審査済申込書に定めるとおりとします。

### 第4条（広告掲載料の支払い）

1. 利用者は、当社に対し、本サービスの利用の対価として、申込書記載の広告掲載料を、申込書その他により当社が指定する支払方法及び期日に従って支払うものとします。なお、銀行振込手数料その他支払に要する費用は利用者の負担とします。
2. 利用者が前項に定める期限までに契約金額を支払わない場合は、当社は支払い期日の翌日から実際に支払いが行われた日まで、年利 14.5%で計算された金額を支払い遅延利息として利用者に請求することができるものとする。

### 第5条（広告原稿の作成及び提出）

利用者は、広告の原稿を「バナー広告のご案内」に定められた所定の仕様で制作し、「バナー広告のご案内」に記載する入稿期限までに、当社に当該原稿が必着するように、電子メールで送付するものとします。

## 第6条（広告内容の変更）

1. 当社は、本サービス利用契約が成立した後も、お申込みを受けた広告の内容、形式またはデザイン等が当社の定める広告掲載基準に抵触していると判断した場合には、当該お申込みにかかる広告の内容、形式またはデザイン等の変更を求めることができるものとします。
2. 利用者が当社からの前項に基づく申し入れを拒絶した場合、広告掲載開始前までに利用者からの変更承諾が得られない場合、又は広告掲載開始前までに当社が変更の申し入れを行うことができない場合には、当社は利用者に対して債務不履行責任、損害賠償責任を負うことなく、本サービス利用契約を解除することができるものとします。

## 第7条（本サービスの利用）

1. 利用者は、本規約の目的の範囲内、かつ本規約に違反しない範囲内で、当社の定める方法に従い、本サービスを利用することができます。
2. 利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為をしてはなりません。
  - (1) 当社、本サービスの他の利用者又は第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害する行為
  - (2) 当社が本サービスにおいて必要な範囲で複製、改変、送信その他の行為を行うことが本サービスの他の利用者又は第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益の侵害に該当することとなる情報を当社ウェブサイトへ送信する行為
  - (3) 犯罪行為に関連する行為
  - (4) 法令又は所属する業界団体の内部規則に違反する行為
  - (5) 公序良俗に反する行為
  - (6) 情報の閲覧者の判断に錯誤を与えるおそれのある行為
  - (7) コンピューター・ウイルスを含む電子メールなど有害なコンピューター・プログラム等を当社ウェブサイトへ送信する行為
  - (8) 本サービスに関し利用しうる情報を改ざんする行為
  - (9) 情報の閲覧者からの問い合わせに対して自動的に応答するような装置、ソフトウェア又はアルゴリズムを利用する行為（但し、当社から事前の承諾を得た場合はこの限りではありません。）
  - (10) 掲載するバナー広告の遷移先を広告主以外のウェブサイトへ設定する行為
  - (11) その他、当社が不適切と判断する行為

3. 当社は、本サービスにおいて利用者から当社ウェブサイトに対する情報の送信行為が前項各号のいずれかに該当し、又は、該当するおそれがあると当社が判断した場合には、利用者に事前に通知することなく、当該情報の全部又は一部を削除することができるものとします。かかる場合に利用者が被った損害、損失、費用につき当社は賠償又は補償する責任を一切、追わないものとします。
4. 利用者は、本サービスに関し、情報の閲覧者から問い合わせがあった場合には速やかに連絡をとり、誠意をもって対応するものとします。

#### 第8条（比較表現の使用条件）

1. 比較表現のある宣伝内容は原則的に以下の条件を満たす必要があります。  
文言例；「最大」「最高」「最小」「最速」「No.1」「世界初」等  
(1) 広告内の表示が省略されない箇所にデータ出典・調査機関名および調査年が明記されていること  
(2) 調査データが最新の1年以内のデータであること。
2. 比較広告を掲載する場合は、原則的に以下を満たす必要があります。  
(1) 比較広告で主張する内容が客観的に実証されていること。  
(2) 実証されている数値や事実を正確かつ適正に引用すること。  
(3) 比較の方法が公正であること。

#### 第9条（契約の解除）

利用者が以下の項目に該当する場合、当社は、事前に通知することなく、直ちに本契約を解除することができるものとします。なお、契約が取り消された場合、当社は利用者から支払を受けた広告掲載料を返還せず、また、利用者は本規約に基づく広告掲載料の支払いを免れることはできません。

- (1) 利用申込の際、利用者が虚偽の事実を申告したとき
- (2) 利用者が、過去に利用者資格の中断・取消しを受けていたこと若しくは現在受けていることが判明したとき
- (3) 破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始又は特別清算開始の申立てがあったとき
- (4) 手形若しくは小切手の不渡り（1回だけのものを含む。）その他の支払停止をし、又は支払不能となったとき
- (5) 故意または過失により当社または第三者に損害を与えたとき
- (6) 利用者が、いわゆる反社会的勢力等でありまたはあったと判明したとき

(7) その他、当社が利用者として不適当であると判断したとき

#### 第10条（本サービスの停止又は中断）

当社は、以下のいずれかに該当する場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービスの利用の全部又は一部を停止又は中断することができるものとします。

- (1) 本サービスに係るコンピュータ・システムの点検又は保守作業を定期的又は緊急に行う場合
- (2) コンピューター、通信回路等が事故により停止した場合
- (3) 火災、停電、天災地変などの不可抗力により本サービスの運営ができなくなった場合
- (4) その他、当社が停止又は中断を必要と判断した場合

#### 第11条（保証の否認及び免責）

1. 当社は、利用者が掲載した広告に対する効果が得られなかったことその他理由の如何を問わず、当社は利用者から支払いを受けた広告掲載料を返還せず、また、利用者は広告掲載料の支払いを免れることはできません。
2. 当社は実際の交渉、取引、支払い等には一切関与せず、本サービスに関連して利用者が被った損害、損失、費用、並びに、本サービスの提供の中断、停止、利用不能、変更及び当社による本規約に基づく利用者の情報の削除、利用者の登録の取消等に関連して利用者が被った損害、損失、費用につき、当社は賠償又は補償する責任を一切、負わないものとします。なお、本項における「損害、損失、費用」には、直接的損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付随的損害の全てを意味します。
3. 当社が、利用者に対して何らかの損害賠償責任を負う場合であっても、当社の利用者に対する損害賠償の金額は、利用者から受領した広告掲載料の合計額を上限とします。
4. 当社は、利用期間終了等により広告掲載の必要がなくなった場合には、利用者から提供を受けた広告掲載の対象となる電子データの保管義務を負わず、速やかに削除するものとする。

#### 第12条（紛争処理及び損害賠償）

1. 利用者は、本規約に違反することにより、又は、本サービスの利用に関連して当社に損害を与えた場合、当社に対し、その損害を賠償しなければなりません。

2. 利用者が、本サービスに関連して第三者からクレームを受け又はそれらの者との間で紛争を生じた場合には、直ちにその内容を当社に通知するとともに、利用者の費用と責任において当該クレーム又は紛争を処理し、その結果を当社に報告するものとします。
3. 利用者による本サービスの利用に関連して、当社が、第三者から権利侵害その他の理由により何らかの請求を受けた場合は、利用者はそれに基づき当社が第三者に支払いを余儀なくされた金額を賠償しなければなりません。

### 第13条（秘密保持）

4. 本規約において「秘密情報」とは、本規約に関連して、一方当事者が、相手方より書面、口頭若しくは磁気記録媒体等により提供若しくは開示されたか、又は、本サービスに関連して知り得た、相手方に関する技術、営業、業務、財務又は組織に関する全ての情報のうち、秘密であることが相手方より文書により明示されたものを意味します。
2. 当社及び利用者は、秘密情報を本サービスの目的のみに利用するとともに、相手方の書面による承諾なしに第三者に相手方の秘密情報を提供、開示又は漏洩しないものとします。
3. 前項の定めには拘らず、当社は、利用者の登録事項その他の顧客情報に関しては、当社のサービスをより良いものとするため当社の他の業務に利用することができるものとします。
4. 当社及び利用者は、相手方から求められた場合にはいつでも、遅滞なく、相手方の指示に従い、秘密情報並びに秘密情報を記載又は包含した書面、電磁的記録その他の媒体物及びその全ての複製物を返却又は廃棄しなければなりません。

### 第14条（本規約等の変更）

1. 当社は、本規約（当社ウェブサイトに掲載する本サービスに関するルール、諸規定を含みます。以下、本条において同じ。）又は本サービスの内容を自由に変更できるものとします。
2. 当社は、本規約又は本サービスの内容を変更した場合にはプロモーション広告 LINES 上の一般掲示で行います。なお、当該通知は LINES 上に掲載された時点をもって利用者への通知が完了したものとみなします。
3. 当社は、利用者へ通知を行った場合、別段の利用者からの異議申し立てがない限り、通知日を以て、利用者が同通知の内容に同意したものとみなします。

#### **第15条（連絡/通知）**

本サービスに関する問い合わせその他利用者から当社に対する連絡若しくは通知、又は、本規約の変更に関する通知その他当社から利用者に対する連絡若しくは通知は、当社の定める方法で行うものとします。

#### **第16条（準拠法及び管轄裁判所）**

本規約の準拠法は日本法とし、本規約に起因し又は関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

#### **第17条（協議解決）**

当社及び利用者は、本規約に定めのない事項又は本規約の解釈に疑義が生じた場合には互いに信義誠実の原則に従って協議の上速やかに解決を図るものとします。

【2016年5月9日制定】

【2021年5月14日改定】

【2021年12月24日改定】